

建廃協NEWS 50号

自主管理更新パトロール (株)光洲産業

9月23日、自主管理システムの更新パトロールで『光洲エコファクトリーYOKOHAMABAY』へ伺いました。

最初にここ3か月分の搬入量、搬出量、二次処理先が情報公開のデータと相違ないかをマニフェスト等で調べました。相違なく終了しました。



その後、施設の概要の説明があり、粗選別の前に新しくバリスティックセパレーターを導入し現在選別の許可を申請中と伺いました。

また、安全体感室という部屋が設けてあり、Vベルト安全体感装置、回転体の危険性、感電、過電流、トラッキングの安全体感、ヘルメット安全体感、溶剤爆発安全体感、指さし呼称安全体感を経験させていただきました。学ぶことの大切さを改めて知りました。何もしないでいるとあっという間に事故を起こす人になりうることを実感しました。光洲産業では全員指さし呼称のベルトを腕に巻き、今年度の安全目標としているそうです。新入社員は全てこちらで安全について学んでから仕事に入ります。

安全体感室を体験しました



回転体の危険性体感



感電体感



過電流の危険性体感



指さし呼称ベルト

施設内の安全パトロールでは、先に説明のあったフローに沿って確認しました。

KYテキスト使い方説明会 収集運搬編



9月27日、京橋区民館にて収集運搬委員会主催のKYテキスト使い方説明会が開催されました。15社21名の参加がありました。東明興業金川氏、光洲産業佐久間氏、新和环境渡邊氏より、テキストについての説明が行われました。

KYテキストは東京都の助成事業で作成したもので、今回参加できなかった組合員へも全体会議等で全員に配布いたします。また、HPへPDFで掲載し、印刷配布しやすいようにしました。白紙の用紙も準備し各社で新たな問題を作成し組合へフィードバックして頂き、今後追加配布をしていきたいと考えております。



ワンタッチで巻きつく安全反射バンドに指差し呼称と書かれています



テキスト説明後、安全に対する取り組みとして、光洲産業の指差し呼称ルールについて、現場でも営業も腕に黄色いテープを巻いている事例紹介がありました。

そして、委員長より毎年行っている事故のアンケート結果から、昨年の事故例で多かった事故について説明がありました。



KYテキスト使い方説明会 工場編



10月5日、京橋区民館にて処理システム委員会主催のKYテキスト使い方説明会が開催されました。11社22名の参加がありました。実際のテキストを使い問題を解いてもらい発表してもらおう形式で行われ、光洲産業佐々木氏、新和环境附田氏、共同土木高橋氏、ワイエムエコフューチャー平山氏より、参加者の意見を聴取しながら解答例についての説明が行われました。



これをきっかけとして、今後はKYについて、各社で取り組んでいっていただけたらと思います。

スキルアップ研修会

9月28日、飯田橋レインボービルにて、クリエイトの長谷川講師を招きスキルアップ研修を午前と午後に分けて2講座開催しました。

《研修1》

「気づき・発想力を駆使した仕事のすすめ方研修」

《研修2》

「キャリアデザインを見据えたリーダー力開発研修」

研修1は、講義を聞くだけではなく、チーム討議・作業が盛り込まれているスタイルで、講師の方の話やたとえ話が分かりやすく、とても面白い研修でした。特に、「手抜きではなく、どう効率よく楽に仕事をするか」が仕事の進め方の元にあるという言葉がとても印象的でした。この研修で、自分に足りない部分が見えてきましたので、教えて頂いた力を伸ばす方法を実践し、今後活かしていきたいと思います。また、相手に与える印象が行動1つで違うこと、仕事への取り組み姿勢、メモの取り方、挨拶の仕方なども改めて教わることができ、当たり前だと思い行ってきたことを再度見直すことができました。

新和環境株式会社 桑野尚美



長谷川講師

研修2を受講して、業務遂行をスムーズにする為には、①思いやり ②理解力 ③実行力が大事だと思いました。

1人1人が会社の方向性に沿った意識のレベルアップが出来るように”声かけ”をし、コミュニケーションを深め、質問や提案などがしやすい環境を作りたいと思いました。また、日々の仕事をより良く遂行する為に、公私ともに充実出来るように努力していきたいです。

株式会社共同土木 早川麻由美

今回の研修後アンケートでは、沢山のご意見ご感想をいただきましたのでご紹介します。

- 今後の仕事の取り組み方や自分のやり方を見直す機会を得られました。
- チーム討議で他社と交流できた事は良かったです。
- 実際仕事をしていく上で段取りや思いやりが大事なことはわかっていたつもりでも、再認識をする時間を与えられて良かったです。
- 今回の研修は「自分がいかに楽をするか」だと感じました。今は辛い思いをしても知識や経験を得ることを優先に考えていたので今後この思考が必要になった際は参考にしていきたいです。
- 仕事の進め方について深く教わる機会や考える機会もなかったのでいいきっかけになった。
- 自分に当てはまる事柄が多く、これからは意識しながら努力したいと思いました。
- 「どうすれば楽に仕事ができるか」という言葉が印象的でした。これからは周りの仲間にも自分自身にもストレスのない様に業務を進めて行けるよう、この言葉を念頭におき努力したいと思います。
- 使える知識や、使える言葉を増やしていくため講師の先生がアドバイスされていたように本を読みたいと思います。
- これからの自分の在り方について改めて考えました。数字を意識し行動する事や、やる気と能力の因果関係については参考にしていきたいです。
- チームワークの意味、指導者・管理者の任務、業務遂行の3つの条件を深い視点で学ぶ事ができました。真のリーダーシップの意味を学びました。能力と意義、具体的計画、公私ともに充実する事の必要性を理解出来ました。

今後も建廃協では組合員の皆さまが参加したいと思えるような講習会を企画して参ります。

防塵マスクのフィッティングテスト



組合では新しく防塵マスクの共同購買を始めました。実際に使う工場の方が集まるKYテキスト工場編の説明会の機会に、防塵マスクの使い方、管理方法について講習を行いました。(株)アゼアス、興研(株)の方を講師に招き説明頂きました。フィッティングテスターを使っての測定で、正しい装着がいかに大切か体験出来ました。ご希望の方には正しい使い方のDVDを差し上げますので組合事務局までご連絡ください。

防塵マスク



使い捨て防塵マスク

